

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
1	2番 荒井昌宏（一問一答）			
	1. 移住定住の促進について			
	①	市内企業で働く方々の宅地造成を	市内に多くの企業が進出、建設中である。その企業で働く方々が市内に移住定住できるように住宅地の確保、提供が急務ではないかと考えるが見解を問う。	市長
	2. UIJターン就職支援について			
	①	地元能美市へ戻って来る就職希望者への支援を	コロナ禍の影響で、未だに就職活動は非常に厳しい状態が続いている。地元に戻って就活する人も増加している現状であり、制度の周知等、市から支援ができないかを問う。	市長
	3. コロナ禍におけるスポーツ活動自粛の現状と今後の対応について			
	①	市内小・中学校のスポーツ教室・部活動の現状と今後の対応を問う	市内小・中学校のスポーツや部活動がコロナ前の何割まで回復しているか現状を問う。また、今後学校でのスポーツ大会で思い出に残るようなことができないか。	教育長
	4. 全国大会等を誘致できる環境整備の促進について			
	①	スポーツ施設の建設ができないか	競技人口の増加や競技力の向上の為、プロやトップリーグの大会ができる観客席を完備した施設の建設ができないか。	教育委員会 管理局长
	5. 市内企業の冠大会の実現について			
①	市内進出企業との冠大会の連携ができないか	市民の健康増進として、特に青少年の健全育成を図るため、市内進出企業と各種大会の冠スポーツ大会を開催できる環境整備が求められると考えるが、まずは小・中学生を対象とした冠大会の実現ができないか見解を問う。	教育委員会 管理局长	

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者
2	6番 山下 毅（一問一答）		
	1. 「根上グリーンビーチ」及び「根上翠ヶ丘運動公園」の将来像について		
	①	「根上グリーンビーチ」及び「根上翠ヶ丘運動公園」の管理運営状況と利用状況について 「根上グリーンビーチ」及び「根上翠ヶ丘運動公園」の管理運営状況と利用状況について問う。	教育委員会 管理局長
	②	老朽化施設の改修工事計画について 老朽化に伴い使用できない施設の、改修工事計画について問う。	教育委員会 管理局長
	③	「根上グリーンビーチ」及び「根上翠ヶ丘運動公園」一帯のアウトドアレジャーのスポットについて 「根上グリーンビーチ」及び「根上翠ヶ丘運動公園」一帯をアウトドアレジャーのスポットとして活用すべきと考えるが、市の見解を問う。	教育長
	④	「根上グリーンビーチ」及び「根上翠ヶ丘運動公園」のマネジメントプランについて 「根上グリーンビーチ」及び「根上翠ヶ丘運動公園」の特性を踏まえた具体的な取組を進めていくための、マネジメントプランが必要でないかと考えるが、市の見解を問う。	教育長
	2. 米価下落に伴う支援策について		
	①	米価下落による農家の損失状況の実態調査について 米価下落による市内農家の損失状況について、実態調査を行っているのかについて問う。	産業交流部長
	②	米価下落対策として緊急の助成金を支給すべき 米価下落により困窮される農家に対し緊急の助成金を支給すべきと考えるが、市の見解を問う。	市長
	3. 「人・農地プラン」の作成状況と、それに係る農地集積の現状について		
	①	「人・農地プラン」の作成状況と、担い手への農地集積・集約化に向けた取組状況について 「人・農地プラン」の作成状況と、担い手への農地集積・集約化に向けた取組状況について問う。	産業交流部長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
3	7番 卯野修三(一問一答)			
	1. SDGsの推進について			
	①	SDGs推進の動きについて	市民アンケート、円卓会議、専門分科会それぞれの目的・内容と、アンケート結果をどのように専門分科会に生かしていくのか、分かりやすく説明せよ。	企画振興部長
	②	専門分科会で検討している独自指標の伝え方について	専門分科会で検討している独自指標について、どのように市民に向けて分かりやすく工夫して伝えていくのか。	企画振興部長
	③	SDGsの市民への伝わり方、伝え方	いよいよ動き出したSDGsについて、「日本一SDGsに市民が参加するまち」にするためには、市民への伝わり方、伝え方が大切であるが、SDGs推進に対しての市の決意を問う。	市長
	2. ゼロカーボンシティについて			
	①	ゼロカーボンシティについての所見	環境に対する取組については、第二次能美市環境基本計画に基づき、動き出しているが、ゼロカーボンシティについての所見、及びロードマップ作成に関する見解について問う。	市民生活部長
	3. ふるさと産業遺産歩きコースについて			
	①	佐野地区の産業遺産コースの創設	着地型観光として、九谷焼の礎を築いた斎田道開を中心にした佐野地区の産業遺産歩きコースを創設せよ。	産業交流部長
	②	観光ガイド・コーディネーターの創設	市内観光を発展させるためにも、市民力を大いに活用した、観光ガイド・コーディネーターを創設せよ。	産業交流部長
	4. 飲食店への支援制度について			
	①	飲食店への支援制度	コロナ禍のなか、市内の飲食店は創意工夫し経営努力しているが、厳しさは解消されていない。この際、国・県の支援制度に加えて、市独自の上乘せ支援制度を創設せよ。	産業交流部長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者
4	14番 東 正 幸（一問一答）		
	1. 今季の除雪体制や、町会に対する除雪補助金制度について		
	① 配備計画について	早期に除雪を開始する1次路線について、オペレーターや除雪機械等の具体的な配備計画を問う。	市長
	② 除雪区分の明確化について	交差点や業者間の道路接続箇所における除雪について、担当区分の明確化と対応を問う。	土木部長
	③ 研修会について	オペレーターの除雪作業技術向上のための研修会の開催や指導方法等を問う。	土木部長
	④ 免許取得について	市職員による除雪作業に対する大型特殊免許取得の現状と取得の推進について問う。	土木部長
⑤ 除雪補助金制度について	町会・町内会において、除雪機械購入の補助制度を活発に活用できるように、実態・実情にあった制度改正への考えについて問う。	土木部長	
⑥ 除雪作業のトラブルについて	除雪作業における、過去3年間に発生したトラブルや苦情の実態と件数、及びそれらの窓口対応について問う。	土木部長	

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
5	1番 中野廣志(一問一答)			
	1. 企業誘致について			
	①	福島グランパークの各社の稼働時期について	福島グランパークに進出を表明した企業について、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から稼働時期等の遅れはないか。	産業交流部長
	②	雇用、税収の効果について	井出市長就任以後、新規進出企業及び増設した企業数、並びに税収はどれくらい増加したのか。	市長
	③	企業誘致における課題・問題について	現在の企業誘致における最も重要な課題は「誘致できる土地の不足」だと考えられるが、それ以外に、企業誘致を積極的に推進する中で生じる課題・問題はないか。	産業交流部長
④	今後の企業誘致方針について	移住・定住に繋げるため、更なる企業誘致の推進が必要であると考えますが、今後の企業誘致方針について、市の見解を問う。	市長	

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
6	5番 今尾 晃 司（一問一答）			
	1. 保育園民営化後の市の役割について			
	①	保育園民営化の評価について	4月より運営が開始された、民営・幼保連携型認定こども園、福島こども園の、教育・保育サービスについて現時点の評価を問う。	健康福祉部長
	②	教育・保育サービスを検証する仕組みを	保育園民営化後も、市は指導・監督を行う責任がある。教育・保育サービスの維持向上のため、また、重大事故を防止するためにも、短期間のサイクルで検証する仕組みが必要と考える。市の見解を問う。	健康福祉部長
	2. コロナ禍の高齢者支援について			
	①	デジタル機器に不慣れな高齢者への支援について	スマホなどのデジタル機器に不慣れな高齢者への支援について、今後の計画を問う。市が受講希望者と講師ボランティアを仲介するなどの支援ができないか。	企画振興部長
	②	フレイルの予防になる参加しやすい行事の整備を	高齢者にとって、加齢による心身の衰えを予防する機会となっている地域の会合や外出の機会など、高齢者が参加しやすい行事を増やすように整備できないか。	健康福祉部長
	3. 「市民の集い」開催計画について			
①	「市民の集い」開催計画について	2025年に能美市誕生20周年を迎える。SDGs未来都市に選定されている能美市が目指す「暮らしやすさを日本一、実感できるまち」に市民が共感し、能美市民の一体感が作り出される「市民の集い」の開催計画について問う。	市長	

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
7	10番 山本 悟（一問一答）			
	1. 公共交通について			
	①	バスロケーションシステムについて	令和3年3月に導入したバスロケーションシステムを活用した結果、どのような実態が把握できたのか。	企画振興部長
	②	循環ルート的一方通行を見直せ	のみバスの循環ルートは現行一方通行になっているが、両方向走らせ利便性の向上を図れ。	企画振興部長
③	乗合タクシーの導入を検討せよ	AIオンデマンド交通システムを活用したAI乗合タクシーをのみバスを補完する交通手段として導入を検討せよ。	市長	

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
8	15番 近藤啓子（一問一答）			
	1. 地球温暖化問題について			
	①	気候危機への認識を高める取組について	COP26が閉幕し、世界の気温上昇を産業革命前と比べ、1.5度以内に抑える努力を追求するとして「グラスゴー気候合意」が採択された。今後10年間の取組が決定的に重要としているが、2030年に向けた取組を直ちにスタートさせる必要があると考えるが、市の気候危機についての見解と取組計画を問う。	市長
	②	「二酸化炭素排出実質ゼロ宣言」をすべき	市民との協力協同の取組が重要となるが、まず「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ」の表明を行い、市民に意気込みを示すことが必要ではないか。	市民生活部長
	③	温室効果ガス削減目標の引き上げと対策を早急にすすめよ	第2次能美市環境基本計画では「2030年温室効果ガス排出量を2013年比で26%減」としているが、早急なる見直しが必要である。再エネで50%、省エネで40%の削減を行えば、2030年において全体で50～60%削減できる。政府は46%を打ち出しており、能美市においても、さらなる高い目標設定を行い、行動計画の推進が必要と考えるがどうか。	市民生活部長
	④	公共施設での太陽光発電を推進すべき	エネルギーの地産地消が基本となる。公共及び公的施設において、「必要な電力は太陽光などの再生可能エネルギーで賄う」取組はすぐにも開始できる。具体的な一歩を市民にも見える形で行うべきではないか。	市民生活部長
	2. 新学校給食センター建設について			
	①	自校方式からセンター方式への切り替えはなぜか	学校給食は教育の一環であり、人間の五感を育てる最高の環境が、栄養士や調理員の顔が見える自校方式ではないか。現在の給食室の改善は当然必要であり、安全でおいしい給食は自校方式で進めるべきだと考えるが、センター方式への切り替えの理由を問う。	教育長
	②	住民合意はどう進められているか	新しい方針に切り替えるときには、必要な情報の提供と説明会などで住民との合意を取り進めることが基本ではないか。現場の栄養士や調理員の意見聴取を含め、丁寧な合意形成の中で進めるべきではないか。	教育長
	③	PFI方式の選択理由はなにか	新給食センター整備計画書において、事業選定評価として従来型、民間活力活用型（PFI, DBO）民設公営型等の比較がされているが、従来型では効率化において少し劣る評価となっているが、民営化する評価はない。逆に柔軟な反映において、PFI方式では学校の栄養士が現場での指導ができないのではないか。PFI方式を選択した理由は何か問う。	教育長
	3. 福祉灯油等の支援について			
	①	福祉灯油等の支援によって暮らし応援を	原油価格の上昇は市民の暮らしにも大きな影響を及ぼしている。配達灯油では18リットルで前年比450～500円アップしている。高齢者、生活保護、低所得者等に、福祉灯油等暖房費の支援をすべきでないか。	健康福祉部長
	4. 国民健康保険税の子ども均等割軽減について			
	①	未就学児の対象者と金額はどうか	未就学児の子供の均等割りが1/2となるが、その対象者数と軽減される金額はいくらとなるか。そのことによる市の負担はどうか。	健康福祉部長
	②	18歳未満に拡大すべきでないか	子どもの均等割を1/2として、18歳未満まで拡大した場合、追加となる対象者数と軽減の金額はどうか。国の制度改善に上乗せして拡大すべきでないか。	健康福祉部長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
9	9番 仙台謙三（一問一答）			
	1. 放課後児童クラブについて			
	①	来年度の放課後児童クラブの予約状況と対応を問う	来年度より、最寄りの放課後児童クラブ施設に通えず、より遠い他地域の児童館に通わなければならない状況にあると、根上地区在住の市民の声がある。根上地区はもとより市内全域の放課後児童クラブにおける次年度の予約状況と、定員オーバーが見込まれる施設についての対応を問う。	健康福祉部長
	②	必要に応じて、バスなどにて移送支援を行え	新たな施設整備については、その必要性の議論はもとより、財源や設置場所、さらには人材確保など、検討すべき様々な案件が多く、仮に設置するとしても年数を要するものである。当面の対応として、意に反して、遠方の施設への通学が必要となった際、対象者を学校からバス等送迎する事も必要と考えるが市の見解を問う。	健康福祉部長
	③	放課後児童クラブの今後の整備計画を問う	和光台にお住まいの方からは、子どもの人数は増加しているが、保育園や児童館も古いままである。利便性が高い施設の建設計画を行って欲しいとの声がある。同様の状況にある地域も少なくないと思うが、公営施設の新設ないしは既存施設の利活用、または民間施設誘致の計画の有無など、今後の計画を問う。	健康福祉部長
	2. ワクチン・検査パッケージについて			
	①	ワクチン・検査パッケージに関する取組と非接種者が不便を感じる事のない施策について	ワクチン・検査パッケージについて、市民に接種証明等に関する分かり易い情報提供と取得への支援を行うこと、及びやむを得ない事情により、接種が難しい方々に関しては、それらの事情に対する理解を求めることへの後押しを行政として行っているかどうか。市の見解を尋ねる。	健康福祉部長
	3. 医療用ウィッグ・乳房補正具（補正パッド）購入への補助について			
	①	医療用ウィッグ・乳房補正具（補正パッド）購入費の助成を行え	がん患者が利用される場合もある医療用ウィッグや補正パッドは高額であり、かつ保険の対象外でもある。がん患者の精神的かつ経済的な負担を和らげる為にも、医療用ウィッグや補正パッドを購入する際の費用を、一部助成してはどうか。全国で多くの自治体が助成事業を実施しており、能美市としても実施すべきと考えるが、市の見解を問う。	市長
	4. 子宮頸がんワクチン接種について			
	①	子宮頸がんワクチン接種の機会を逃した人への無料接種について	子宮頸がんの原因となるウイルスの感染を防ぐHPVワクチンについて、厚生労働省は、2013年6月に積極的な勧奨が中止されたから接種の機会を逃した女性が無料接種できるようにする方針である。能美市として、掌握している対象人数を尋ねると共に、これまでの問合せ状況、今後の接種の案内や実施について、どのような計画であるかを問う。	健康福祉部長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
10	4番 澤田 貞（一問一答）			
	1. 市長の政治的スタンスについて			
	①	知事選への対応	四半世紀ぶりに交代する「石川の顔」、県議時代から谷本知事を支えて来た井出市長の思いと、来春に予定される知事選へのスタンスについて問う。	市長
	②	議会に臨む激励	初議会に臨む新人議員4人に対し、『風メッセージ』をいただく。	市長
	2. 行財政改革について			
	①	第3次行財政改革大綱の実践状況	持続可能な財政運営として「経常収支比率91%以下を目指す」と第3次行財政改革大綱で示され、平成29年～令和3年の5年間で、その抑制と量の改革が進行中だが、現時点での実践状況を問う。	総務部長
	②	新行政評価システムの検証結果	平成29年からの5年間の実施に当たり、これら全ての施策レベルと主要事業の評価、施策及び事業の改善・統廃合などPDCAサイクルへの構築に、邁進しているのか問う。	総務部長
	③	職員のモチベーション	職員が減少する中で、ラスパイレス指数も県内下位グループの職員給与では、職員のモチベーションが維持されるのか。また、質の高い行政サービスが本当に市民に行き届いているのかを問う。	総務部長
	3. 移住・定住の促進について			
	①	人口減少への歯止め	目標人口を維持させるべく、今、能美市にとって一番の打つ手を問う。	企画振興部長
	②	ふるさと回帰・循環運動	転出超過となっている若年男女の対策や、定住促進制度によるU I Jターンと合わせた社会増の取組について問う。	企画振興部長
	4. スポーツ推進の啓蒙について			
	①	スポーツ施設におけるソフト面の充実	スポーツと関係する市民にとって有益な情報やスポーツ施設の利用に努めるため、公共スポーツ施設に宣伝コーナー等を設置して、意識高揚を図ることを提案するが、有効な所見を伺う。	教育委員会 管理局长
	5. 湯野保育園のリニューアルについて			
	①	湯野保育園の建て替え	能美市立湯野保育園の建て替え時期と建設予定地について、現状を問う。また、福島こども園の検証結果を踏まえ、仮に湯野保育園が民営化となった場合、建設母体と建設に係る入札の在り方について問う。	健康福祉部長
	6. 泉台街路樹の管理について			
	①	公園内の街路樹等の維持管理	泉台公園内で石川県立九谷焼技術研修所へ通じる道路沿いの桜並木が傷んでいるが、折れた幹回りの消毒や通行車両への対応について問う。また、泉台地内の小公園や緑道は地域コミュニティ醸成の場であり、子ども達の遊びの場でもあるが、普段の維持管理体制について問う。	土木部長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
11	8番 北村周士(一問一答)			
	1. 学校給食センター整備基本計画について			
	①	アレルギー対応について	基本計画において、アレルギー対応を行うことを検討する、とある。辰口中学校下においても範囲に含めることが検討されているが、実現すれば市内学校給食全てにおいてアレルギー対応食が実現すると考えて良いか。	教育委員会 管理局长
	②	民間活力の導入について	本計画において、PFI方式の採用を検討する、とある。能美市においても初めての制度導入となるが、そのメリットと、「アドバイザー業務」の委託とあわせて、今後の計画を問う。	教育委員会 管理局长
	③	新たな学校給食センター建設にける思い、展望は	市長にとって「のみふる」に続いて教育施設の大きなハード整備となる。今後の学校施設の改修計画を見据えた重要な施策と捉えるが、それらを含めた市長の思い、展望を問う。	市長
	2. 生活支援ハウスの機能拡充について			
	①	生活支援ハウスの利用率向上へ向けた施策を問う	生活支援ハウスの利用者数は数名程度で推移しており、かねてよりその利用者を増やすことを求めてきた。本定例会に上程された議案を含め、今後の利用者の増加やその機能の拡充に向けた施策、取組を問う。	健康福祉部長
	3. 学校連絡のデジタル化について			
	①	文部科学省によるデジタル化通知についての見解と改善した点を含めた現状を問う	文部科学省においては2020年に保護者への連絡手段について押印の見直しやデジタル化による効率的な情報伝達を求める通知をした。それに対する市の見解と、改善した点を含めた現状を問う。	教育委員会 管理局长
	②	アプリ導入等による学校連絡の効率化を図れ	教員の働き方改革の一環としても、また保護者にとっての情報の把握のしやすさ、迅速性等の点から、アプリの導入等による学校連絡の効率化を図ってはどうか。	教育長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者
1 2	3番 中村純子（一問一答）		
	1. 能美根上駅の利活用について		
	①	能美根上駅の利活用方策に対する成果、課題について 駅の利用者が順調に伸びていると聞いているが、現在の利用状況及び利活用方策の成果と課題を問う。	企画振興部長
	②	駅を中心とした地域活性化策について 駅の利用者のみでなく地域住民も、駅を中心に、集まり、交わる場として利用することが地域活性化方策につながると思うが、市の見解を問う。 また、無人化が予定されている能美根上駅に対し、今取り組むべきこととして、先進事例等も参考にしながら、広く各層の意見を取り入れ、いろいろな可能性を探る「(仮)能美根上駅活用勉強会」を設置してはどうか。	市長
	③	北陸新幹線県内全線開業を契機とした能美市への誘客方策について 北陸新幹線県内全線開業が迫っているが、能美市や能美根上駅へ誘客する方策はどのようなことを考えているか。隣駅、近隣市町との連携による広域的な観光情報発信や新幹線駅と能美市への交通手段の整備などが必要ではないか。	産業交流部長
	2. 国民文化祭の取組について		
	①	現在の取組状況について 国民文化祭の基本構想を見ると、令和3年度は市町実行委員会が設置されることとなっているが、能美市の実行委員会の所管部署、メンバー等の設置状況について問う。	教育委員会 管理局长
	②	「能美市」ならではの企画内容と今後のスケジュールについて 「いしかわ百万石文化祭2023」で新たに設けられる「市町主体事業」については能美市ならではの企画を期待するが、どのように考えているのか。また、国民文化祭は、能美市が県内で“キラリと光る文化振興市”としての存在を発揮できる好機とらえているが、今後の取組、スケジュールについて問う。	市長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者
	13番 南山修一（一括質問）		
	1. スポーツで地域振興を創出		
13	①	トレイルランニングコースの創設に向けて 美しくも過疎化が深刻な中山間地域の資源をうまく活用した地域振興策として、本格的なトレイルランニングコースの創設の整備に対する考えを問う。	市長